



企業のイメージアップにつながる 魅力ある緑地をご提案します!



■企業緑地が地球を救う?

近年、地球温暖化の進行や都市部でのヒートアイランド、生物多様性の減少などの環境問題が深刻化しています。

このような状況の中で、ある程度まとまった面積が確保されている「企業緑地」は、多面的な環境保全機能を持つ緑地として、注目されています。

企業緑地が地球を守る“救世主”となるかもしれません。

企業緑地の持つ環境保全の効果

- 生物の生息場所を増やし、生物多様性を高める
- 自然とのふれあいや環境学習の場所となる
- 二酸化炭素を吸収して地球温暖化を防止する
- ヒートアイランド現象を緩和する
- 大気の浄化や騒音を低減する
- 緑豊かな景観を形成する



■企業緑地に関するご提案

現況の緑地を活かしながら、環境配慮や地域貢献につながる効果的な緑地づくりをご提案いたします。

① 多くの生き物が暮らせる緑地

- 地域にもともと生えている植物を選んだり、多様な樹種や樹形を組み合わせるにより、生物多様に配慮した緑地を創出します。

② 安らぎ・ふれあい・環境学習のできる緑地

- 花・新緑・紅葉など季節の変化が楽しめる緑地をご提案します
- 企業緑地内での観察会開催、植樹などの環境学習を支援します。

③ 地球温暖化防止やヒートアイランドを緩和する緑地

- CO₂吸収効果の高い植物の植栽や緑化など、さまざまな空間を活用した緑地確保をご提案します。

④ 大気の浄化や騒音を低減する緑地

- 大気汚染浄化や騒音低減機能の高い植物を効果的に配置した緑地の設計を行います。

⑤ 管理のしやすい緑地

- 害虫の発生リスクが低く、落ち葉が少ないなど、管理しやすい緑地をご提案します。



期待されるメリット

- ★環境保全に関するCSR(企業の社会的責任)活動としてアピールすることができます。
- ★地域との交流が深まり、事業活動に対する住民の理解が促進されます。
- ★社員の福利厚生の上昇、来訪者のイメージアップを図ることができます。
- ★省エネルギーや大気汚染・騒音の低減など、環境への負荷を減らすことができます。
- ★温室効果ガスの吸収源としての都市緑化に企業として貢献することができます。

■サポート実績



企業緑地内での観察会

工場内よりみち緑地の整備

整備方針: **多様性のある緑地に転換**

- 空間的な多様性を創る
- 鳥類やチョウ類が一時的に立ち寄ることができる地域性の植物

工場の緑地を活かす

どんな緑地がいいのか?

- 生きものが周辺緑地を往来するときに一時的に利用できる緑地
- 来訪者・所員の癒しの緑地(チョウが舞い、鳥がさえずる)

工場内の既存の緑地を **少し変える** ことで、多くの生きものが **よりみち** できる **緑地** に!

みどりの拠点としての泉北製造所

泉北の緑地

泉北製造所の“みど”のシンボル

シリアカシ(ブナ科)

チガヤ(イネ科)

泉北地域の代表的な希少緑地

コナラ(ブナ科)



企業緑地をPRするパンフレット

環境に関するご相談は
当社にお任せください

株式会社環境アセスメントセンター 企画部

☎054-255-3650 ✉kikaku@eac-net.co.jp
🌐https://www.eac-net.co.jp

環境アセスメントセンター

